

QAW2.2 導入編 正誤表

ページ	誤		正
33	手順5下の注意 2行目	…「D-2-1 Macintoshクライアント の制限」を参照してください。	→ …「D-3-1 Macintoshクライアントの制 限」を参照してください。
41	Autorun.iniファイルの 「Executable=」の指定 例	例3:…d:¥folder¥qndagent.exe	→ 例3…%d:¥folder¥qndagent.exe
72	手順7	…「4-3 QNDエージェントの作成 と用意」を参考にしてください。	→ …「5-3 QNDエージェントの作成と用意」 を参考にしてください。
73	手順7の画面例		→ ※正しい画面例は「画面例A」をみてくだ さい。
77	推奨構成 [管理対象PC: 500クラ イアントの場合] 表	QNDサーバ: ディスク 10GB	→ 30GB
77	推奨構成 [管理対象PC: 1000ク ライアントの場合] 表	QNDサーバ: ディスク 30GB	→ 100GB
78	推奨構成 [管理対象PC: 1000ク ライアント以上の場合] 表脚注	*5:…InternetExplorer4.0以上が …	→ *5:…InternetExplorer5.0以上が…
78	推奨構成 [管理対象PC: 1000ク ライアント以上の場合] 表脚注	*6:…「付録D-2-1 Macintoshク ライアントでの準備」を参照してく ださい。	→ *6:…「付録D-3-1 Macintoshクライアン トでの準備」を参照してください。
78	[QNDサーバのスペッ ク計算方法] 表	ディスク容量: QNDサーバ 1MB × ホスト数	→ 3MB × ホスト数
78	[QNDサーバのスペッ ク計算方法] 表	ディスク容量: Directoryサーバ 5KB × ホスト数	→ 15KB × ホスト数

画面例A

Dホスト: 3 SNMPホスト: 0 アクセス数: 0 最大数: 0									
s	SU	QP	接続先	サー...	言語	ホストドメイン名	HWイベント取...	OSバージョン	C
Yes	8.2..	192.168.xx...		N/A	Ja..	QDEV	2003/01/10 ..	Windows2000...	In
Yes	8.2..	192.168.xx...		82..	Ja..	WORKGROUP	2003/01/07 ..	Windows2000...	In
Yes	8.2..	192.168.xx...		N/A	Ja..	WORKGROUP	2003/01/07 ..	Windows2000...	In

QAW2.2 運用編 正誤表

ページ	誤		正
48	表		→ ※正しい表の内容は「表A」を見てください。
57	注意 ホスト側の情報も更新するには	…「7-1 管理者が設定/更新した情報を…	→ …「8-1 管理者が設定/更新した情報を…
74	ホスト一覧に過去のインベントリを表示させる画面例の吹き出し	…「8-1 インベントリ情報の履歴を保存する」を参照してください。	→ …「9-1 インベントリ情報の履歴を保存する」を参照してください。
98	表 [送信先]	…p18の…	→ …p96の…
114	手順5	送信先を確認して[次へ]をクリックします。	→ [送信先]に表示されているホストが正しい送信先であるか確認し、[参照するQNDサーバアドレス]に表示されているQNDサーバからタスク処理時に参照するQNDサーバをクリックし反転させて[次へ]をクリックします。
115	手順5の画面例		→ ※正しい画面例は「画面例B」を見てください。
115	[参照するQNDサーバアドレス]	スレーブサーバがある場合は、[▼]をクリックして…選択することができます。	→ QNDエージェントが接続するサーバを選択します。スレーブサーバがある場合は、該当するスレーブサーバをクリックし反転させて選択します。
169	2-3 特定のタスクを使って収集したインベントリ情報のみを表示する	[ツール]-[サーバ固有の設定]…で指定されたディレクトリ以下に指定した…	→ [ツール]-[サーバ固有の設定]…で指定されたディレクトリ内のtaskディレクトリ以下に指定した…
218	ホストへのRCオプションのインストール	…「QAW Ver.2.2マニュアル 導入編」の6章を参照してください。	→ …「QAW Ver.2.2マニュアル 導入編」の5章を参照してください。
218 219	リモートコントロールの機能の表		→ ※正しい表の内容は「表B」を見てください。
230	「設定ファイルを作成してインポートする」	…「インポート用のCSVファイル形式」P228をご覧ください。	→ …「インポート用のCSVファイル形式」P232をご覧ください。

表A

【インベントリを電子メールで取得】	
[送信するメールサーバアドレス]	メールサーバのアドレスを入力します。
[ポート番号]	ポート番号を入力します。
[送信先電子メールアドレス]	インベントリ情報を受信する電子メールアドレスを入力します。
[発信者ドメイン名]	発信者のドメイン名を入力します。
[POP Before SMTP を使用する]	インベントリ送信の際に使用するSMTPサーバがPOP before SMTP認証を使用している場合、POPサーバへのログインアカウントの設定を行います。
POPサーバアドレス	POPサーバのアドレスを指定します。
POPポート番号	POPサーバにアクセスする際に使うポート番号を指定します。
POPアカウント名	POPサーバにログインするアカウントを設定します。
POPパスワード	POPサーバにログインする際に使用するパスワードを設定します。
POPパスワード (確認用)	上で入力したパスワードの確認用。両方が一致しないとOKできません。

画面例B

宛先の設定

送信先:

ホスト名	電子メールアドレス
PC01	PC01@quality.co.jp

参照するQNDサーバアドレス:

サーバ名	IPアドレス	サーバホストID
DOC03	192.168.xx.xxx	f7cc420c69ac7e2fee114ed400bd270f

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

表B

機能名	コマンド	内容	Pingが応答する環境		ホストがNATの内側にあり、マスターサーバに接続されている場合		ホストがNATの内側にあり、スレーブサーバに接続されている場合	
			常駐させる場合	必要などきだけ稼動する場合	常駐させる場合	必要などきだけ稼動する場合	常駐させる場合	必要などきだけ稼動する場合
			Serviceモード	Applicationモード	Serviceモード	Applicationモード	Serviceモード	Applicationモード
デスクトップの操作・表示	[リモートコントロール]-[デスクトップの操作・表示]				×	×	2	2
複数ホストのウィンドウの自動切り替え表示	[リモートコントロール]-[自動切り替えモード]	複数ホストのウィンドウを自動的に切り替えて表示する			×	×	2	2
ホストへのメッセージの送信	[ホスト]-[メッセージ送信]				×	×		
ホストからのメッセージの送信	各ホストのタスクバー内のRCオプションアイコン				×	×		
ホストの状態のリアルタイム表示	RCコンソール上の[ホストの情報表示]							
ユーザごとのログオン記録の取得	[ホスト]-[ログイン記録の表示]	ログオン記録の表示、取得、		×	×	×	3	×
ログオン通知	[表示]-[ユーザー一覧の表示]	メール送信による、ユーザごとのログオン通知	1	×	×	×	1 4	×
ログオン禁止	[表示]-[ユーザー一覧の表示]	ユーザごとのログオン禁止		×	×	×	4	×
ロック(アンロック)	[ホスト]-[ロック]	ホストのデスクトップを非表示にして、キー操作、マウス操作を無効にする			×	×		
起動・終了の表示	[ホスト]-[起動・終了の表示]	RCオプションが常駐しているホストの、起動・終了記録を表示		×	×	×	3	×
ログオフ	[ホスト]-[強制ログオフ]	ログオンしているユーザを強制的にログオフさせる強制的にログオフさせる(管理者のみ利用可能)			×	×		
強制再起動	[ホスト]-[強制再起動]	ホストを強制的に再起動させる(管理者のみ利用可能)			×	×		
強制シャットダウン	[ホスト]-[強制シャットダウン]	ホストを強制的にシャットダウンさせる(管理者のみ利用可能)			×	×		

*1 メール送信が行える環境

*2 スレーブサーバを中継してのみ有効

*3 スレーブサーバに記録が表示されるが、スレーブサーバを再起動した場合、マスターサーバに記録が転送される

*4 スレーブサーバでの設定が有効

:常時使用可能 ACPCデーモン起動時に可能 × 実行不可能

QAW2.2 リファレンス 正誤表

ページ	誤	正
33	●[宛先の設定]ダイアログの画面例	→ ※正しい画面例は「画面例C」を見てください。
33	表 [参照するQNDサーバアドレス]	→ タスク実行時に参照するQNDサーバを変更する場合は、[▼]をクリックして、リストボックスからサーバを選択します。
39	画面例	→ ※正しい画面例は「画面例C」を見てください。
40	[タスクログとの連携をする]の機能説明を追加	→ 別紙「タスクログとの連携機能」を参照のこと
55	表 [電子メールアドレス]	→ …[送信先アドレス]の情報が…
56	6-15 電子メールアドレスのインポート	→ …電子メールアドレスを取得し、ホスト一覧上に…
133	[変更のあったファイルだけをコピーする]	→ 転送元ファイルと転送先ファイルを比較し、バージョンやサイズ、バイナリが異なる場合に…
233	[メッセージの送信による変更]	→ …宛先の設定ダイアログで[参照するQNDサーバのアドレス]を変更します。
233	画面例	→ ※正しい画面例は「画面例D」を見てください。

画面例C

スケジュールの追加・設定

スケジュール名:

タスク名: HW

エージェントが接続するサーバ名: デフォルトサーバ

このサーバをデフォルトサーバにする

実行のスケジュール

今すぐ実行

指定した日に一回だけ実行

繰り返し実行

毎日 実行しない日: 月 火 水 木

毎週 金 土 日

毎月

毎ログイン時

毎ログオフ時

定期的な間隔 分ごと

毎スタンバイ解除時

指定したスケジュール後(後)に実行

実行するタイミングの指定:

指定した時刻(24時間制で指定) 時 分

ログオン時

ログオフ時

スタンバイ解除時

実行に失敗した場合

再び実行を試みる 間隔: 分 回数: 回

上記の条件で失敗した場合次回ログオン時に実行を試みる

その他の設定

ユーザからの入力待ち時間
(この時間以上にも入力がないと自動的に入力待ちを終了): 秒

Wake On LANを使って起動させる

SNMPを使ってインベントリの取得
コミュニティ:

タスクログとの連携をする

この時間が経過したらスケジュールを再実行(分):

タスクログによるスケジュール再実行回数:

画面例D

宛先の設定

ユーザー一覧:

ユーザー名	電子メールアドレス	部署	W32	W16	Mac
PC01	user01@quality.co.jp	営業部	*		
PC02	user02@quality.co.jp	経理部	*		

追加(+) 削除(D)

送信先:

ユーザー名	電子メールアドレス	部署	W32	W16	Mac
-------	-----------	----	-----	-----	-----

参照するQNDサーバアドレス:

サーバ名	IPアドレス	サーバホストID
QAWServer	192.168.xx.xxx	f7cc420c69ac7e2fee114ed400bd270f
QAWSlave	192.168.xx.xxx	y9ss8d2s39de4a6zz66w895dd54cw5q

<戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

QIV4.3(QAW用) 正誤表

ページ	誤		正
10	重要	<ul style="list-style-type: none"> ・SW-INSTALL(1)、(2)、(3) ・SW-KEY ・APP-ライセンスチェック 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ... ・SW-INSTALL(1)、(2)、(3) ・SW-KEY ・APP-ライセンスチェック ・APP-利用時間-ホスト別(hh:mm:ss)/(s) ・APP-利用時間-ユーザ別(hh:mm:ss)/(s)
35	ヒントとして追加		<p>→</p> <p>ヒント 「APP-利用時間-ホスト別(hh:mm:ss)/(s)」台帳はエクストラ項目の指定が可能です。詳しくは「5-3 エクストラ項目」を参照してください。</p>
45	Windowsの場合	台帳の詳細については、「4-14-3 台帳の表示」を参照してください。	→ 台帳の詳細については、「4-14-2 台帳の表示」を参照してください。
45	●Adobe製品用エージェントの作成手順1	…詳しくは、「ユーザーズガイド Vol.1」の…	→ …詳しくは、「QAW Ver.2.2 導入編」の…
45	●Adobe製品用エージェントの作成手順2	2.CD(CD名:Quality)から「管理者」フォルダを…	→ 2.「QNDPlus:Mac用AdobeSoftware管理ツール:管理者」フォルダを…
58	ヒントとして追加		<p>→</p> <p>ヒント 「USR-任意」台帳はエクストラ項目の指定が可能です。詳しくは「5-3 エクストラ項目」を参照してください。</p>
66	注意 項目の設定をデフォルト設定に戻す	<ul style="list-style-type: none"> ・APP-InstallList ・REG-PC ・SW-INSTALL(1)(2)(3) ・SW-KEY 	<p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・APP-InstallList ・REG-PC ・SW-INSTALL(1)(2)(3) ・SW-KEY ・APP-CopyID矛盾リスト ・APP-利用時間-ホスト別(hh:mm:ss)/(s) ・APP-利用時間-ユーザ別(hh:mm:ss)/(s) ・SW-AutoCAD/SW-AutoCAD(シリアルナンバー)
71	6-4 定期的集計/出力する ヒント	サンプルファイルとして、「¥QIV¥wait.conf.sample」と…	→ サンプルファイルとして、「¥QIV¥schedule¥wait.conf.sample」と…